

今月のまちフォト

# 商工じべつ

紅葉「水郷公園」



第375号

(令和4年11月号)

発行 士別商工会議所  
〒095-0022 士別市西2条5丁目  
TEL(0165) 23-2144  
FAX(0165) 23-5417  
<http://www.shibetsu.ne.jp/shibetsuCCI/>  
E-mail shibecci@seagreen.ocn.ne.jp  
印刷所 斎木印刷株式会社

## 第249回臨時議員総会

第249回臨時議員総会が11月1日士別グランドホテルにおいて開催され、任期満了に伴う役員の改選が行われました。会頭に北村浩史氏（株道北日報社代表取締役社長）、副会頭に奈良康弘氏（宮武電機株代表取締役）・辻本康行氏（士別市管工事業協代表理事）が再任され専務理事は、佐々木幸二氏、常議員・監事につきましても下記の通り選任されました。

北村会頭は就任挨拶で、「鈴木会頭から引き継いだバッジの重さを実感している。ポストコロナに向か、世の中が一斉に新たな街の活性化の構築に向けて動き出す。乗り遅れないよう気を引き締めていきたい。」と抱負を述べました。

なお、役員・議員の任期は令和7年10月31日までの3年間となります。



新三役

### 議員名簿

役職	氏名	所属及び役職	号	役職	氏名	所属及び役職	号
会頭	北村 浩史	(株)道北日報社 代表取締役社長	3	議員	泉谷 勇	(株)泉谷 代表取締役	1
副会頭	奈良 康弘	宮武電機株 代表取締役	2	議員	伊藤 実	(株)東洋実業士別営業所 所長	2
副会頭	辻本 康行	士別市管工事業協 代表理事	2	議員	今井 清貴	(有)今井家具店 代表取締役	1
専務理事	佐々木 幸二			議員	上北 利直	(株)上北装飾 代表取締役	1
常議員	阿部 昭	(株)マルア阿部商店 代表取締役	2	議員	太田 壽一	(株)丸三美田実郎商店 代表取締役	1
常議員	井口 裕史	士別軌道株 代表取締役	1	議員	大橋 直幸	(株)なかむら 代表取締役	1
常議員	井上 久嗣	(有)寝具の井上 代表取締役	2	議員	菊地 昭通	菊地造園建設株 代表取締役	1
常議員	江西 誠	(株)北洋銀行士別支店 支店長	3	議員	菊地 仁	(株)ミタツ 代表取締役	1
常議員	大野 裕一郎	(協)士別建設協会 理事長	3	議員	齊木 勲	齊木印刷株 代表取締役	1
常議員	加藤 博	(株)カトウ 代表取締役	2	議員	齋藤 了亮	士別運送株 代表取締役専務	1
常議員	金子 博之	(株)士別グランドホテル 取締役社長	2	議員	佐々木 信之	はとや旅館(士別旅館業組合) 代表	1
常議員	喜多 武彦	(有)富喜堂 代表取締役	2	議員	菅原 信一	(株)インテリアスガハラ 代表取締役	1
常議員	輿水 信弘	(株)フジヤ金物店 代表取締役	2	議員	鈴木 春樹	鈴木建設株 代表取締役社長	1
常議員	小林 一男	(有)小林自動車整備工場 代表取締役	1	議員	鈴木 久典	(株)翠月 代表取締役社長	2
常議員	高橋 光則	高橋建具産業株 代表取締役	2	議員	田中 勝則	(株)田中工業 代表取締役社長	1
常議員	谷田 之宏	北星信用金庫士別中央営業部 支店長	3	議員	千葉 洋介	(有)千草生花店 代表取締役	1
常議員	近井 孝義	近井木材産業株 代表取締役	1	議員	林 真澄	佐藤建設管理株 代表取締役社長	1
常議員	朽木 勇介	(株)北海道銀行士別支店 支店長	3	議員	平中 喜幸	(株)新平中販売所 代表取締役	1
常議員	前田 孝幸	日本甜菜製糖(株)別製糖所 上席執行役員所長	3	議員	福島 和秀	(協業)北部ガスセンター 理事長	2
常議員	山下 弘純	北海アサノロックラー(株) 代表取締役	3	議員	藤吉 敏博	(有)佐々木車輛工業所 代表取締役	2
監事	片庭 隆暁	士別浄化工業株 代表取締役	2	議員	細川 博司	(株)細川商店 代表取締役会長	2
監事	神田 英一	税理士法人神田税理士事務所 代表社員	2	議員	前川 良昌	共工電氣工事株 取締役電力部長	1
監事	谷村 一文	(有)野運送 代表取締役	1	議員	馬淵 麻衣子	(株)士別ハイヤー 課長	1

### 正副部会長名簿

部会名	役職名	氏名	所属及び役職名
商業	部会長	井上 久嗣	(有)寝具の井上 代表取締役
	副部会長	輿水 信弘	(株)フジヤ金物店 代表取締役
	副部会長	福島 和秀	(協業)北部ガスセンター 理事長
工業・運輸	部会長	谷村 一文	(有)野運送 代表取締役
	副部会長	近井 孝義	近井木材産業株 代表取締役
	副部会長	志村 孝幸	志村印刷株 代表取締役
建設	部会長	菊地 昭通	菊地造園建設株 代表取締役
	副部会長	安藤 英治	北海道ブロック住宅株 代表取締役
	副部会長	三野 一寿	三野建設株 代表取締役
観光サービス	部会長	金子 博之	(株)士別グランドホテル 取締役社長
	副部会長	片庭 隆暁	士別浄化工業株 代表取締役
	副部会長	金井 利津雄	ドリンクハウスサンセット 代表
理財サービス	部会長	神田 英一	税理士法人神田税理士事務所 代表社員
	副部会長	江西 誠	(株)北洋銀行士別支店 支店長
	副部会長	朽木 勇介	(株)北海道銀行士別支店 支店長

## 新議員紹介



(株)丸三美田実郎商店  
太田壽一 氏

鈴木建設株  
鈴木春樹 氏

(株)士別ハイヤー  
馬淵麻衣子 氏

三野建設株  
三野一寿 氏

金融・経営・税務・その他各種相談

～お気軽にご相談下さい～

北海道産業貢献賞受賞  
地域経済発展に大きな功績



前会頭  
鈴木 勉氏

旭日小綬章受賞されました。北海道産業貢献賞を受賞されました。また、地域資源による新たな商品開発、人材育成などの功績と数々の公職を務めるなど、長年にわたり地域経済の発展に貢献されたことにより、職を確立させました。



美穂のつぶやき  
@mihotsubucci  
士別市 フォロー24 フォロワー24

### 美穂のつぶやき 2022/11/21

11月に入りすっかり寒くなっています。この11月号が皆さんのお手元に届く頃は雪が降っているのかな…と考えています。さて、先日テレビで冬の室温の最適温度について紹介されました。人が最も作業効率を上げやすい温度は18度から25度だそうです。25度から1度上がるごとに作業効率が2%低下するという調査結果もあるそう(本当かな?)冬場のウォームビズでは20度が推奨されていて、これを暖かく過ごさると眠くなったり、思考力が鈍ってぼーっと集中力の低下につながるということです。最適温度で脳と体をフル回転して今年も残り1ヶ月と少し、頑張っていきましょう!(ああ~眠たい笑 室温19度)



(士別市環境センターで説明を受ける)

### 士別商工会議所議員クラブ役員名簿

(順不同・敬称略)

役職	氏名	部会
会長	近井 孝義	工業・運輸
副会長	菊地 昭通	建設
幹事長	井口 裕史	工業・運輸
副幹事長	佐々木 幸二	(専務理事)
	森 幸夫	(事務局長)
幹事	上北 利直	建設
	大橋 直幸	商業
	輿水 信弘	商業
	金子 博之	観光サービス
監査監事	谷村 一文	工業・運輸
	谷田 之宏	理財サービス
	柄木 勇介	理財サービス

【申請期限】  
令和五年十月一日から適格請求書発行事業者によるためには原則として令和五年三月三十一日までに申請書を提出する必要があります。

も開催されました。  
会館に於いて講習会並びに個別相談会を開催致しました。  
講師には税理士法人神田将吾氏を招き、令和五年十月一日から開始される適格請求書等保存方式(インボイス制度)についての概要並びに登録手続きについて説明を頂きました。  
終了後には個別相談会も開催されました。



※令和三年十月一日より申請の受付が開始されています。  
ご不明な点がございましたら、お早めに当所までご相談ください。

士別商工会議所議員に就任、平成十九年に副会頭に就任され九年間にわたって会頭を補佐し、その後、平成二十八年十一月に会頭に就任しました。この間、商工会議所の伸展と円滑な運営にあたり、社会的信用と地域向上に尽力されました。

会頭に就任後、近年の高齢化や人口の流出、消費者の郊外への流出に歯止めがかかるない状況から、地元商店街の衰退に危機感を抱き、中心市街地は「まちの顔」であり消費者の利便性や集客力の高い核となる施設を新たに整備することで、地域経済や商店街などの活動を維持し、交流の場の創出につながることから、事業の受け皿となる「まちづくり会社」の設立を行政機関、関係団体等へ強く訴えてきました。その熱意が実を結び、平成三十一年三月に「まちづくり士別㈱」を設立し、代表取締役に就任、令和三年五月に「まちづくり士別㈱」をオーブンさせ、この事により観光客誘引や商店街での消費に繋げた。また、地域資源による新たな商品開発、人材育成などの功績と数々の公職を務めるなど、長年にわたり地域経済の発展に貢献されたことにより、職を確立させました。

### 地元企業研修会を開催

農商工連携事業

研修会を開催

### 業界における景気動向調査 (令和4年8月期～9月期)

業況天気図	8月期	9月期	令和4年10月期～12月期見通し
建設業	雨	雨	雨
製造業	雨	雲	雲
小売業	雨	雲	雲
大型店	雲	雲	雲
サービス業	雨	雨	雨
金融業	晴	晴	雲

### 市内金融機関へ要請

最大限柔軟な資金融資を

士別商工会議所では、地域の基幹産業である農林水産業・商業・工業等の産業間の連携を強化し、その相乗効果を地域活性化に繋げることを課題としています。この研修会は、平成二十九年度から地元企業の取組みについて学ぶため、当所役員・議員での研修会の一環として、実施をしています。

今年度は、去る九月二十日目に循環型社会形成の拠点として、士別市の快適な暮らしを支えている「士別暮らし」を支えている「士別市環境センター(西士別町)」にて視察研修会を開催いたしました。

当施設は、平成二十九年に建設、開設から五年が経過し、本市における「ごみの再利用」と「ごみの減量」に大きな役割を果たしています。

担当者から、「ごみの正しい分別や再利用方法の説明に熱心に耳を傾けていました。(左記写真)

今後も、士別市が抱える課題解決へ向け、地元企業研修会をはじめとする農商連携事業を展開してまいります。

要請内容は次の通りです。  
▼原材料価格の高騰等より、資金繰りに支障をきたしている事業者への適切かつ迅速な資金繰り支援、経済社会構造等の変化に適応していく必要がある事業者への条件変更にとどまらない経営課題に直面する事業者に対する、利用者目線に立った金融サービスの徹底と、寄り添つた継続的な伴走支援を積極的にお願いしたい。



(北村会頭から要請書を手渡す)

のニーズに応じて、事業者に最大限寄り添った迅速かつきめ細やかな支援で最大限柔軟な資金繰り支援を引き続き徹底をお願いしたい。

又、既往債務の条件変更や借換等についても継続して、事業者の実情に応じた迅速かつ柔軟な対応に努めて頂きたい。加えて、返済負担が加重になることを考慮したリスクマネジメントによる返済猶予による企業評価等の柔軟な対応をお願いした

十一月七日、市内金融機関三行に対し、新型コロナウイルス感染症の長期化や急速な円安の進行に加え、足下ではウクライナ情勢、原材料・エネルギー価格等の高騰によりあらゆる業種において極めて厳しい経済状況に晒されていることから、地元中小・小規模事業者への最大限柔軟な資金融資支援について北村会頭から要請書を手渡しました。

十一月七日、市内金融機関三行に対し、新型コロナウイルス感染症の長期化や急速な円安の進行に加え、足下ではウクライナ情勢、原材料・エネルギー価格等の高騰によりあらゆる業種において極めて厳しい経済状況に晒されていることから、地元中小・小規模事業者への最大限柔軟な資金融資支援について北村会頭から要請書を手渡しました。